

第118号

令和6年2月10日(土)

藤野雪あかりの小路完成



令和六年 年頭にあたつて

藤野地区町内会連合会 会長 吉田 健治

今年も、藤野の三が日は穏やかな天氣の中で過ごすことができました。しかし、ご承知のとおり元日の能登半島を襲った大地震、翌日の羽田空港の飛行機衝突事故が正月気分の日本中を震撼させました。時を選ばず発生する自然災害の恐ろしさを再認識し、一層の防災対策の必要性を改めて感じたところです。災害によつて亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、寒さと先の見えない中で、不自由な避難生活を余儀なくされている被災地の皆様に、心からお見舞い申し上げる次第です。

さて昨年は、五月にコロナの感染対策基準が緩和されたこともあり、藤野地区町内会連合会をはじめ各町内会におきましても、ほぼコロナ以前の事業を実施することができました。

四年ぶりに開催した「第三十回 藤野ふるさとまつり」も、心配された天氣の中盛大に開催されました。今回は南陵高校生の若い力の応援もいただき、コロナ前と同様な内容で開催することができました。参加された皆さんから再開を喜ぶ声が多数

寄せられ、地域交流の大切さを再確認した次第です。

また、藤野地域の大きな出来事の一つとして交通機関のことがありました。七年余りにわたつて慣れ親しんでいた「藤野地区循環バスふじのーる」が八月末で廃止となり、札幌市が新型交通機関として取り組んでいた「デマンド交通チョイソコふじのーる」が九月から運行開始となりました。二年間の試行期間後も運行が継続できますよう、地域の皆さんのご利用をお願いいたします。また、「二十番目の町内会として「新藤野町内会」が誕生したことも、嬉しい出来事の一つでした。

令和六年は、将来にわたつて記憶に残る正月早々の出来事を教訓として、また三年間にわたるコロナによるブランクから立ち直るため、藤野地区内二十の町内会が一層連携を深め、英知を寄せ合つて乗り越えていきたいと思います。

どうか会員の皆様におかれまして、健康維持に留意され、ご健健で日々を過ごされますようお祈りいたします。

年頭あいさつ



札幌市南区長 奥村 俊文

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、新年の幕開けを晴れやかに健やかにお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から藤野地区の皆様には、南区の区政運営に格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

まず、一月一日に発生しました令和六年能登半島地震によりお亡くなりになられた方々に心より哀悼の意を表しますとともに、そのご家族の方々に謹んでお悔やみを申し上げます。また、被災されたすべての方々にお見舞いを申し上げ、一日も早く元の生活を取り戻されることをお祈り申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、五月に新型コロナウイルスの感染症法上の分類が「5類」に引き下げられ、コロナ禍前の活気を取り戻しつつあると実感することが増えた年でもありました。四年ぶりに開催された「藤野ふるさとまつり」では、地域の皆さん一人の力が結集され、活気あふれる祭

りに深く感銘を受けました。

また藤野地区では、コミュニティバスに代わる新たな交通システムとして、デマンドバスの実証実験運行が開始されました。この地域の新たな足として、藤野の皆さんに愛され沢山の方に利用されていくことを期待しています。

札幌市としましては、「札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例」が施行され、住民組織助成金の制度拡充や、札幌市地域活動保険制度の運用が始まりました。今後も条例に掲げられた理念をしっかりと踏まえ、皆様の熱心な活動によって支えられてきたこの南区を次の世代へ引き継いでまいりたいと考えています。引き続き、皆様のお力添えをどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

このようなことから、本年は、コロナ禍という厳しい期間を乗り越え、皆様とともに力強く龍（りゅう）盛する、明るく活気のある年にしていければと思ております。



謹賀新年

令和六年 元日

藤野地区町内会連合会

相談役	寺田 良男 (藤野公園)	総務部	八重崎 泰則 (藤ヶ丘南)
会長	吉田 健治 (野々沢)	会計部	堀 渡部 (十五島)
副会長	北英治 (本通) 数夫 (藤ヶ丘南)	広報部	武 (本通) 徹 (緑町)
理事	仙星 仙 (東藤野) 阿部 孝 (東藤野)	福祉部	宮川 ゆりあ (十五島)
監事	龟井 光一 (白樺) 福井 善孝 (西藤野)	木村 雅子 (藤ヶ丘西)	曾我部 久和 (東藤野)
理 事	小田 勝義 (西藤野) 田勝 義 (西藤野)	岡崎 勝邦 (西藤野)	
副 事	小澤 田善 (西藤野) 井田 勇 (第二)	木村 雅子 (藤ヶ丘西)	
副 事	小野 泰裕 (三区) 大森 幸男 (十五島)	清野 昭一 (白樺)	
副 事	岩崎 幸也 (中央)	大熊 成子 (十五島)	
副 事	大林 康博 (中央)	角本 稔 (十五島)	
副 事	松林 大典 (富士見)	中兼 建時 (藤ヶ丘西)	
副 事	遠枝 幸也 (緑町)	葛巻 明広 (十五島)	
副 事	川林 忠克 (高台)	河野 秋子 (西藤野)	
副 事	阿南 忠也 (高見台)	堀道 誠一 (第二)	
副 事	阿南 俊一 (高見台)	弘子 (野々沢)	
副 事	阿南 一 (高見台)	斎道 弘子 (野々沢)	
副 事	阿南 一 (高見台)	鈴木 利道 (藤ヶ丘南)	
副 事	阿南 一 (高見台)	眞理子 (藤ヶ丘南)	
副 事	阿南 一 (高見台)	加奈男 (藤ヶ丘西)	
副 事	阿南 一 (高見台)	かをる (藤野公園)	
女性部	伊東 恵美子 (本通)	伊東 恵美子 (本通)	
文化部	岡本 本惠 (藤野公園)	岡本 本恵 (藤野公園)	
環境部	古川 本和 (第二)	古川 本和 (第二)	
市 市	八幡 忠幸 (三区)	八幡 忠幸 (三区)	
原 原	原武 幸也 (新藤野)	原武 幸也 (新藤野)	
武	武也 (藤ヶ丘西)	武也 (藤ヶ丘西)	

新年明けまして おめでとうございます



藤野まちづくりセンター所長

山口 裕美

皆様、明けましておめでとうございます。

新しい年を晴れやかに迎えられたことと心よりお慶び申し上げます。

私が四月に藤野まちづくりセンターに着任して、早いもので一年が経とうとしています。藤野地区町内会連合会役員の皆様をはじめ、各町内会役員の皆様、そして地域の皆様方には、大変お世話になりました。心から感謝を申し上げます。

振り返りますと、着任後は、名前を憶えていただくため、たくさんの方々の皆様とご挨拶を交わしました。皆様がとても暖かく迎えてくださったことが嬉しく、私の励みになりました。

五月の「花いっぱい運動」には、朝からたくさんの方々が参加されており、きれいに整えられた花壇に元気をいただきました。

七月には、藤野地区に二十番目の新しい町内会ができました。新藤野町内会は、若い世代の方々が多く、藤野地区の未来を感じました。

八月には、「藤野ふるさとまつり」が四年ぶりに開催されました。久しぶり

パワーガいることだと実感しました。

しかし、地元南陵高校の生徒さんがボランティアで協力してくださり、高齢化が課題となっている藤野地区に明るい希望の光を感じました。

九月には、手稲区に続き札幌市で一番となるデマンドバス「チヨイソコふじのーる」の実証試験運行が開始されました。今までのコミュニティバス「ふじのーる」よりも身近な停留所で利用でき、坂の多い藤野地区を縦断で走るこのサービスは、高齢者の方のみならず、私の外勤にも大変役立ち、とても便利に利用させていただいています。

十一月は、ふれあい交流会・いきいき元気フェスタ・子育てサロンフェスティなど藤野地区社会福祉協議会主催のイベントが目白押しで、ボランティアの皆さん企画力や運営の力に驚きつつ、皆様と一緒に楽しいひと時を過ごさせていただきました。

◇藤野地区老人クラブ	
藤野紫会会長	南藤クラブ会長
ふじみ会会長	藤野一五会会長
同副部長	文化部長（兼）
会計監査	保険部長
司	室井 定良
齋藤 齋藤	西野 征晴
堀 齋藤	渡辺 文郎
茂 武	武田 道子（高見台）
司	平賀 順子（藤ヶ丘西西）
茂	菅野 曜子（第二二）
司	伊豆田 常廣（第三三）
司	小野久美子（三区上の1）
司	最相 年史（三区下）
司	和田 史郎（本通東）
司	長谷川くに子（本通西）
司	大森 典子（富士見）
町	渡部 弦代（緑町）
町	平間 汐梨（中央）
上	鉢呂真希子（藤野公園）
上	塚田 純一（白樺上）
上	当房 貴子（西藤野東）
上	斎道 弘子（野々沢）
上	藤澤 肇（白川）
上	（十五島西）
上	枝川 宏子（十五島西）
下	木村由美子（団地自治会）
下	曾我部久和（東藤野）
下	吉成美和子（三区上の2）
下	清野 昭一（白樺下）
下	莉沙

賀正 令和六年 元旦

頌春 令和六年 元旦

◇藤野地区老人クラブ協議会

◇藤野地区民生児童委員協議会

会長	星野 数夫（藤ヶ丘南）
副会長	角本 稔（十五島東）
監査	棚橋 昭恵（緑町）
会計	岡崎 勝邦（西藤野西）
幹事	佐々木眞知子（高台）
会計	武田 道子（高見台）
幹事	平賀 順子（藤ヶ丘西西）
会計	菅野 曜子（第二二）
幹事	伊豆田 常廣（第三三）
会計	小野久美子（三区上の1）
幹事	最相 年史（三区下）
会計	和田 史郎（本通東）
幹事	長谷川くに子（本通西）
会計	大森 典子（富士見）
幹事	渡部 弦代（緑町）
会計	平間 汐梨（中央）
幹事	鉢呂真希子（藤野公園）
会計	塚田 純一（白樺上）
幹事	当房 貴子（西藤野東）
会計	斎道 弘子（野々沢）
幹事	藤澤 肇（白川）
会計	（十五島西）
幹事	枝川 宏子（十五島西）
会計	木村由美子（団地自治会）
幹事	曾我部久和（東藤野）
会計	吉成美和子（三区上の2）
幹事	清野 昭一（白樺下）
会計	莉沙

（主任児童委員）行方 行方

（藤野南・藤野・藤の沢小・藤野中）

（主任児童委員）長船真伊子

（藤野南・藤野・藤の沢小・藤野中）



四回目となる「藤野雪あかりの小路（こみち）」（主催・藤野地区内会連合会セントー、協力・藤野まちづくりラブ協議会）が、一月三十日（火）、三十一日（水）の二日間、藤野地区センター前を会場に開かれました。

今年製作されたアイス＆スノーキャンドルは百七十一基。会場を訪れた人たちは、氷の中にきらめく美しいLEDの光に見入ったり、ミニ雪ダーラマなどの作品を鑑賞したり、写真に收めたりしていました。今年も、製作には町連、老人クラブ、また今回初めて南陵高校の生徒さんが元気よく参加されました。



藤野雪あかりの小路

「藤野雪あかりの小路ミニコンサート」（主催・藤野地区町内会連合会、藤野まちづくりセンター、協力・南区地域振興課）が一月三十一日（水）午後五時から、藤野地区センター・アリーナで開かれました。昨年に続き二回目の開催で、大勢の観客がクラシックから演歌まで、南区ゆかりの四人のアーティストによる多彩なプログラムを楽しみました。

演奏したのは、オーボエの岩崎弘昌さん、ピアノの前田朋子さん、ヴァイオリンの小林佳奈さん、ソプラノの陣内麻友美さん。プログラムには「アヴェ・マリア」（カツチーニ）、「G線上のアリア」（J.S.バッハ）や、モーツアルトの「トルコ行進曲」などのクラシックを中心に、さらに八代亜紀の「舟唄」などの日本のお歌なども演奏され、最後は冬の歌メドレーで、会場はペンライントで応え、盛り上がりました。



星野数夫様

令和五年度の表彰

○地域功労者表彰

（令和五年五月十四日
町連総会にて区長表彰）

○市長表彰

白川町内会前会長

岡村 賢美様

○区長表彰

藤ヶ丘南町内会前広報部長

大森 和典様
藤野本通町内会前副会長
鎌田 節子様

○民生児童委員永年勤続表彰

（令和五年七月三十一日
hitaruにて市長表彰）

○十五年表彰

星野 数夫様
小野 久美子様



児玉 浩様

○南区クリーンさっぽろ衛生推進協議会ボランティア実践者表彰
西藤野町内会
名取 裕憲様

白川町内会
小林 和則様

○令和五年度札幌市安全で安心なまちづくり功労者表彰
（令和五年十一月十日市長表彰）

○防犯部門

児玉 浩様

○令和五年度

交通安全功労者知事感謝状
藤野地区交通安全指導員

佐藤 悅子様

○北海道交通安全功労者
北海道善行賞
（二月七日受賞予定）

藤野地区交通安全指導員

伊東 慶子様

新年交礼会で新たな門出

「ふるさと藤野令和六年新年交礼会」が一月六日（土）午後一時から藤野地区センターアリーナで開かれました。藤野地区町内会連合会と藤野地区社会福祉協議会の共催。式典には、連合会を構成する二十の町内会関係者、消防などの官公署、商工会関係、議員、学校、福祉関係者ら百四十五人が出席して、こもごも新年の挨拶を交わしました。

藤野太鼓保存会の力強い太鼓のプロローグに続いて、町連の八重崎泰則総務部長の司会で式典が始まりました。仙北英治副会長が開会の言葉を述べ、町連役員による「藤野贊歌」の齊唱が行われました。続いて吉田健治会長が主催者挨拶、奥村俊文・札幌市南区長が来賓祝辞を述べました。出席議員の紹介の後、鏡開き、藤野まちづくりセンターの山口裕美所長の発声で乾杯し、祝宴に入りました。アトラクションでは、獅子舞、藤野太鼓、谷口宏子さんの舞踊、藤野第二町内会による藤野音頭の踊りが披露されました。最後は、出席者全員で「ふるさと」を齊唱し、星野数夫副会長の発声で力強く万歳三唱し、交礼会を終了しました。



町連役員による藤野贊歌齊唱



オープニングを飾る藤野太鼓



鏡開き



来賓の議員の挨拶



奥村区長の来賓祝辞



吉田会長の主催者挨拶



新春獅子舞



山口所長の発声で乾杯



参加者による「ふるさと」齊唱



谷口宏子さんによるあでやかな踊り



藤野太鼓 演奏

新春書き初め会



令和六年「新春書初め会」（主催・藤野地区町内会連合会青少年部）が一月五日（金）午前九時から、藤野地区センターアリーナで開かれました。

参加したのは、小中学生十人。「しんねん」「冬まつり」「豊かな大地」「希望の春」など、学年ごとの課題の中から選んだ言葉を、画仙紙などに力強く書いていました。書き終えた作品の中から、自分が選んだ一点と記念写真を撮りました。



「新年子どもかるた会」（主催・藤野地区青少年育成委員会）が令和六年一月五日（金）午後十二時半から、藤野地区センターアリーナで開かれました。子どもさん九人に大人三人が加わり、四チームを編成。元気にかるたとりを楽しみました。

参加者の中には、初めてかるたとりをするお子さんもいましたが、始める前にルールや読み方を教えてもらい、「昔は馬そりに乗ってかかるた大会に行つた」といった話を、興味深げに聞いていました。

新春かるた大会開催

新春かるた大会開催





板倉小児クリニック

診療時間 月～金 九・〇〇～十七・三〇
第一、第三水・土 九・〇〇～十二・〇〇
藤野三条七丁目一一一
五九一一〇六二

—歯科・小児歯科—
医療法人社団

坂井歯科医院

院長 坂井秀行
藤野三条六丁目五一
五九二一一四七七

株式会社アリマックス

アリマックス介護サービス

代表取締役 多田翔平
061-2281 札幌市南区藤野一条六丁目一〇一八

591-3589

十五島内科

院長 斎藤永憲
藤野二条六丁目一一五
五九一一八八二八

岡本興業株式会社

代表取締役社長 岡本敏秀

本社 藤野三条七丁目一一一
南区真駒内本町二丁目一番一号
藤野碎石工場 五九一一八五一四
南区藤野九六一一番地

北海道らしい循環型社会を創る企業です
<http://okamotogroup.co.jp>

- 建築事業
- 飲食事業
- IT事業

(株式会社アンビシャスコーポレーション)

生活していく色々困っている事があるんだけどな…

悩みがあるけど話しそう人がいない…

などなど何でもご相談ください

〒061-2281 札幌市南区藤野一条六丁目一〇一八

代表取締役 近森港

**なんでもタスク隊
011-596-9021**

東光ストア 藤野店

札幌市南区藤野二条四丁目一一二

電話 五九一一八一〇九



今年も元気で

札幌藤が丘整形外科

院長 池澤清豪
南区藤野二条二丁目一一十八
五九二一一三八八

犬・猫・小鳥・小動物の病院

ふじのペットクリニック

藤野三条七丁目一一一
五九一一〇六六一



—歯科・矯正歯科—

つだ歯科矯正歯科 クリニック

藤野四条五丁目一一一
藤ヶ丘郵便局前
五九三一一四一八二

和田歯科クリニック
歯科・小児歯科

歯学博士

院長 和田義行

藤野三条六丁目生協藤野店2F
五九三一八二一



祭春

本年も
地元商工業者をよろしく
お引き立ての程お願い申し上げます

藤野中央商工振興会

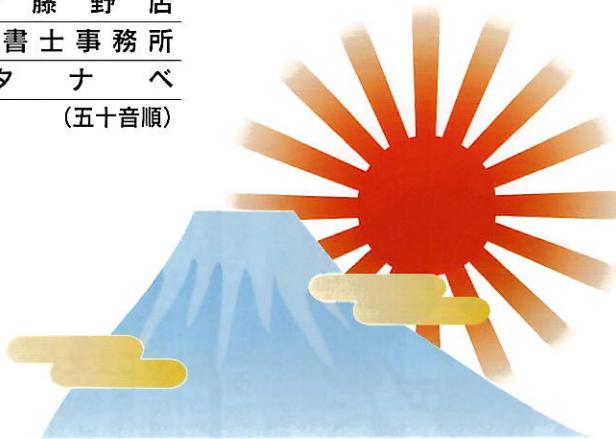
石上車輛(株)藤野店
(有)岩崎建設
エア・ウォーター・ライフソリューション(株)
南サービスセンター
合同会社H R
クリエーティブリーフ(株)
栗林石油(株)藤野中央営業所
(有)小林
サ力写真館
(有)札藤商事
(株)札幌介護サービス
(学)札幌佐藤学園
(有)ジャンプ21ふじのこながや電器
定山渓北斗観光(株)
田中住宅機器設備
D A L L F
トヨタカローラ札幌(株)藤野店
日光廣告(株)
(株)庭 悠
ビューティーハウスオリーブ
ビューティーサロン「クイーン」
(株)富士産業
ふじのペットクリニック

(有)藤野マルミクリーニング
北門信用金庫ふじの支店
北海道銀行ふじの支店
北海道エナジテック(株)
マルカツ大勝建設(株)
南札幌動物病院
ミミー理容院
ラディアント
ラーメンの専門店「眉山」
理容のジョリ
理容・美容のタケダ
レオン藤野店
脇元行政書士事務所
(株)ワタナベ

藤野中央商工振興会事務所

札幌市南区藤野2条8丁目20-3
(北門信用金庫ふじの支店)

(五十音順)



地震・台風に強い JAの建物更生共済むてき
年金の受け取り 各種ローン・共済のご相談は、JAさっぽろへ!
JAさっぽろへ!

JA
さっぽろ

札幌市農業協同組合 南支店
石山二条九丁目七一八八
五九一一四二一一

藤野三条三丁目一一十五
五九一一八五二〇
藤野沢簡易郵便局

地域に愛情と真心を

〒〇六一—三八三

札幌藤ヶ丘郵便局
長尾 上祐二
藤野四条五丁目十四一二〇
五九二一六六七八

地域に寄り添い・地域に貢献

〒〇六一—三八四

藤野郵便局
局長 石倉 真一
藤野二条七丁目一一五
五九二一〇〇五一

地域の皆さんと共に歩んでいく郵便局

日頃のご愛顧に感謝して、
今年もよろしくお願ひいたします

領 春

藤野商工振興会

(有)阿部精米所
 (株)旭観光リース
 エルクの森パークゴルフクラブ
 浅野おやき店
 いしごろ電気商会
 DCMホームマック(株)
 札幌藤が丘整形外科
 札幌中央信用組合藤野支店
 北海道エナジティック(株)
 (有)佐藤建具製作所

酒井薬品
 菅野商店
 中定建設工業(株)
 (有)長澤興業
 ニタドリ理容所
 (有)ニュードライあいざわ
 美容室アケミ
 和風居酒屋竹ちゃん
 公益財団 藤野聖山会

ヘアーサロン なかじま
 ふじのさわ内科クリニック
 ふじのストアー
 宮浦興業(株)
 (株)福田配管工業社
 家族葬のファミーユ
 合同会社 H R

藤野商工振興会事務所 菅野



日本赤十字社北海道支部
 マスコットキャラクター「アンリー」

日本赤十字社の活動は、皆様からお寄せいただいた社資によって支えられています。今年度も引き続き皆様のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ルピナス一七号三面に掲載しました「藤野ふるさとまつり」の写真説明の会のお名前に誤りがありました。「わかは会」様、「彩生流蘭佳会」様、「マカナノアロハフラサークル」様、「フジノアロハフラ」様には、ご迷惑をおかけいたしました。謹んでお詫び申し上げます。

ルピナス編集部

久しぶりに獅子舞を見ました。新年交礼会でのアトラクション演者が「(魔除けに)頭をかじられたい人」と声をかけると、次の出番を待つお子さんたちから大きな歓声と手が上がりました。その光景を見ながら、自分の子ども時代が思い出しました。玄関に獅子舞が来ると、泣きながら逃げ出したものです。自分が弱虫だったのか、今の子が強いのか。隣の人が「今からね」とぼつり。昭和の思い出と令和の光景が交錯しました。(渡部)

連絡先 印刷所
 ルピナス第一一八号
 令和六年二月十日発行
 編集者 発行者
 ルピナス第一一八号
 令和六年二月十日発行
 吉田 健治
 渡部 勝
 宮川 ゆりあ
 仙北 英治
 日光広告(株) 一二五
 五九二一〇一五

ルピナス一七号のお詫び

編 集 後 記